

Ⅱ いわき市の教育に関する主な取り組み

市では、総合教育会議での協議を経て、「いわき市教育大綱」を策定しております。

また、その内容を「いわき市教育振興基本計画」として位置付けています。

教育振興基本計画は、いわき市が行う教育や学術、文化の振興に関する様々な取り組みの基本的な方向性を定めたものです。

基本理念

地域全体で人を育て、誇れるまち “いわき” をつくる。

「地域が人を育み、人が地域をつくる」という認識に基づき、学校、家庭、地域、企業やNPOなど様々な主体が連携しながら、個性にあふれ、多様性に富み、自ら考え判断する自立した心を持ち、知・徳・体のバランスのとれた子どもたちを育む。

また、子どもから大人まで、市民一人ひとりが、それぞれのライフステージの中で、ふるさと“いわき”に誇りと愛着を持てるような学びの機会を設けるとともに、いわきで育った人が、また次の世代を支え育てる「豊かな土壌づくり」を進める。

基本目標

- 1 未来に夢を持ち、ふるさとを支え、日本を支え、世界に飛躍する人づくり
- 2 市民がいつでも、どこでも、生涯にわたって学び、生かすことができる仕組みづくり
- 3 文化やスポーツに親しみ、健康で、心豊かな人生を送ることができる環境づくり

施策の柱

- I 個性を生かした学校教育の推進
- II 生涯を通した学習活動の推進
- III 確かな人間力を育む幼児教育の充実
- IV 生涯にわたるスポーツライフの実現
- V 地域に根ざした市民文化の継承と創造

次ページからは、施策体系ごとに、令和8年度の主な取り組みと事業一覧をご紹介します。

いわき市教育大綱・教育振興基本計画について、詳しく知りたい場合は、本庁・各支所の情報公開センター又は情報公開コーナーで閲覧できるほか、市公式ホームページで[教育大綱](#)と検索してみてください。

1 個性を生かした学校教育の推進

次代のいわきを担う子どもたちが、「確かな学力」、「豊かな人間性」、「たくましく生きるための健康や体力」を身につけるとともに、「知・徳・体」のバランスの取れた「生きる力」を高めるための取組みを進め、いわきを支え、日本を支え、夢や未来に向かってチャレンジする人づくりを推進します。

【主な取組み】

令和8年度
拡充事業

学力向上強化推進事業 (学校教育課／34,087千円)

全国学力・学習状況調査等のデータ分析に基づいた学力向上アドバイザーによる専門的な指導・助言や学校のニーズに応じた校内研修への支援等により、組織的な指導体制を強化します。併せて、英語教育等における子どもたちが意欲を持って学ぶ機会を充実させ、本市の学力向上の推進を図ります。また、教員の指導力向上のため、親子都市である秋田県由利本荘市に教員を短期派遣します。



小・中学校が連携した研修の様子

令和8年度
拡充事業

特別支援教育推進事業 (学校教育課／397,975千円)

「特別支援教育支援員」の配置や「特別支援教育ソフト」の活用等を行うことにより、特別支援教育のより一層の充実を図ります。

- ・特別支援教育支援員：160→170人【拡充】
- ・特別支援教育ソフトの導入：52校→75校【拡充】



特別支援教育支援員の支援の様子

キャリア教育推進事業

(学校教育課／3,544千円)

中学生を対象に、先駆者との交流や企業等の現場の視察等を通じて社会課題に協力して挑む行動力を養うとともに、探究学習の支援と成果発表の場の提供により多角的思考力と表現力を備えた人材を育成します。

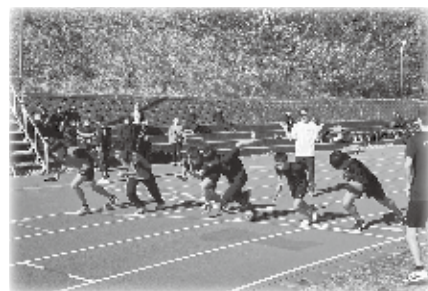


模擬企画会議の様子（市内企業協力）

令和8年度
拡充事業

部活動地域展開推進事業 (学校教育課／17,311千円)

生徒のニーズや少子化による体験格差の解消、教員の業務負担軽減を図る観点から、令和9年度以降の休日における地域展開の達成に向けた環境整備を行います。



部活動の地域展開に向けたモデル事業の様子

令和8年度
新規事業

いじめ対応支援チーム運営事業 (学校教育課／7,167千円)

いじめの問題が複雑化する中、「いじめ対応支援チーム」を設置し、児童生徒の安全を最優先に、市長部局の医療・福祉担当や有識者が連携し、各学校の対応を組織的かつ迅速にバックアップします。専門家による支援を通じて、すべての子どもが安心して学べる環境づくりを推進していきます。



いじめ対応支援チームの会議の様子

令和8年度
拡充事業

多様な学びの場整備事業 (学校教育課／21,792千円)

様々な要因により不登校状態にある児童生徒を対象とする教育支援センター「チャレンジホーム」を開設し、社会的自立や学校等学びの場への復帰等を支援します。

また、総合図書館内学習支援ルームに指導員を配置し、児童・生徒のニーズに応じた学習支援を行うなど、安心して過ごすことができる環境を提供することで、社会的自立を支援します。

・チャレンジホーム設置数：6→8か所【拡充】



植田チャレンジホーム

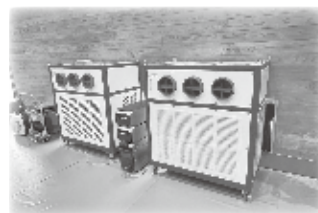
令和8年度
新規事業

小中学校空調設備設置事業 (学校支援課／124,806千円)

児童・生徒の健康と安全を確保し、教育環境の向上を図るとともに、避難所利用など地域防災機能の強化を図るため、体育館に空調設備を整備します。

移動式エアコン設置 7校(小学校2、中学校5)

据付式エアコン設計委託 13校(小学校6、中学校7)



移動式エアコンのイメージ

四倉地区交流・防災拠点施設整備事業

(学校支援課／55,865千円)

施設を整備するにあたり、事業者選定に向けた要求水準書や募集要項等の検討・作成を行うため、専門的な知識やノウハウを持つ事業者へのアドバイザー業務等を委託します。



据付式エアコンのイメージ

令和8年度
新規事業

学校給食共同調理場再編事業 (学校支援課／28,480千円)

老朽化した学校給食共同調理場4施設について、統合再編のうえ、移転改築を実施することで、引き続き安心・安全で、質の高い学校給食を提供します。

○総合教育センター

いわき市文化センター内に総合教育センターを設置し、教職員の研修及び教育に関する調査研究により学校教育の充実を図るとともに、いじめ・不登校などの困難な状況を抱える子どもたちへの支援や、障がいのある子ども一人ひとりのニーズを踏まえた支援がより充実したものとなるよう、取組みを進めています。



教職員研修の様子

2 生涯を通した学習活動の推進

市民一人ひとりが、自己の「ちから」を磨き、その成果を地域社会に活かし、住みよいまちづくりにつなげていくため、地域を取り巻く様々な主体が一体となって、生涯を通して、学ぶことができる生涯学習社会の形成を推進します。

【主な取組み】

令和8年度
拡充事業

学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業 (生涯学習課／3,146千円)

学校・家庭・地域と公民館が連携し、子どもたちの「生きる力」を育む様々な体験・交流活動を学校の授業(教育課程)の一環として行うことを支援するとともに、地域ぐるみで子どもを守り育てる協力体制のもと「地域とともにある学校づくり」及び「学校を核とした地域づくり」を推進します。



【内郷一中】職業講話

土曜学習推進事業 (生涯学習課／4,919千円)

子どもたちにとって豊かで有意義な土曜日を実現するとともに、地域教育力の向上を図るため、学校・家庭・地域とコーディネート役である公民館が連携し、地域人材や企業、高等教育機関等の協力を得ながら、体系的・継続的な学習プログラムを実施します。

- ・実施箇所数：19箇所
- ・令和8年度から、従来の地区毎のプログラムに加え、学校や地区の枠にとらわれない全小学校の児童を対象とした「全市版」プログラムを新たに実施



【藤原小・磐崎小】バラスポーツ体験

市民大学講座事業 (生涯学習課／3,905千円)

地域や各分野の現状・課題を広い視野で認識できる機会を提供するため、「いわきヒューマンカレッジ(市民大学)」を設置し、市民の学習ニーズを捉えた専門的な学部講座を開設します。

○市立図書館

いわき総合図書館をはじめとする市内6図書館では、市民の学びと課題解決を支える生涯学習及び知の拠点施設として、資料及び情報の収集・提供に努めるとともに、地域資料のデジタル化や電子図書館サービスの提供など、より質の高い図書館サービスの提供を行います。

また、令和8年3月に策定した「第五期いわき市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもたちが本に親しむための機会の充実と、環境の整備を図ります。



第五期いわき市子ども読書活動推進計画

3 確かな人間力を育む幼児教育の充実

安心して子どもを産み育てられる社会的環境を整えるために、切れ目ない支援を行っていくとともに、人格の形成の基礎となる重要な幼児期において、様々な体験や人との関わりなどを通じて「生きる力」を身につけるための豊かな学びの土壌づくりに取り組みます。

【主な取組み】

いわきネウボラ（出産・子育て総合支援事業） （こどもみらい部／407,736千円）

出産、子育てに関する不安や悩みを解消し、孤立を防止するとともに、安心して妊娠・出産、子育てができる環境の整備を図ること、また、子どもの人権を守りながら、健やかな成長を支援することを目的に、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うための仕組みとして、「いわきネウボラ(おやCoCo)」を実施します。



「おやCoCo」相談窓口

子育て支援施設等利用給付費 （保育・幼稚園課／185,664千円）

令和元年10月から実施されている幼児教育無償化にあたり、私立幼稚園に通う園児の授業料や、保育を必要とする幼児の預かり保育利用料を給付します。



園外活動の風景

市立幼稚園特別支援教育推進事業 （保育・幼稚園課／46,796千円）

障がいを持つ幼児の発達を助長し、社会への適応性を高めるため、市立幼稚園7園において、健常児とともに保育する統合保育を実施します。



統合保育実施園訪問研修の様子

令和8年度 新規事業 言語障害幼児矯正指導学級利用助成事業 （子育てサポートセンター／1,225千円）

就学前の言語・聴覚障がいのある幼児への指導の充実を図るため、「いわき市ことばの教室親の会」が設置する『幼児のためのことばの教室』の利用に係る保護者負担の軽減を目的とした費用の助成を行います。



平第二小学校ことばの教室

令和8年度
新規事業

みんな集まれ！保幼小体験交流事業 (保育・幼稚園課／3,103千円)

自然や文化に触れる体験を通じ、地域の異なる園同士や学校との交流を図り、幼児から小学校低学年への「架け橋期」における主体的・対話的な学びを支援し、健全な発達を促します。

- 小名浜児童センター
- こども元気センター
- 内郷子育て支援センター

児童に健全な遊びを与え、健康増進や情操を豊かにすること、また、子育てをする家庭及び地域社会との交流を推進し、子どもの健やかな成長を支援するため、小名浜児童センター・こども元気センター・内郷子育て支援センターを設置しています。



こどもたちの交流の様子（イメージ）



こども元気センター 屋内運動場

4 生涯にわたるスポーツライフの実現

市民の誰もが、生涯にわたりスポーツに親しみ、健康で明るく、豊かなスポーツライフを実現できる環境づくりを推進するとともに、市民の健康増進を図るひとづくりやスポーツを通じた地域活性化による魅力的なまちづくりを目指します。

【主な取り組み】

生涯スポーツ振興事業（スポーツ振興課／1,898千円）

市民スポーツ教室の開催やニュースポーツ・レクリエーションスポーツの普及活動を通じて、市民が気軽にスポーツを行う場を提供し、生涯にわたりスポーツを楽しむことが出来る環境づくりに努めるとともに、総合型地域スポーツクラブの普及啓発や設立支援を行います。

全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会開催支援事業

（スポーツ振興課／6,732千円）

令和9年度まで福島県での開催が決定している「全国高等学校総合体育大会（インターハイ）サッカー競技大会男子」について、「ハワイアンズスタジアムいわき」及び「新舞子フットボール場」が会場となることから、開催自治体として経費の一部を負担するとともに、次の支援を行います。

- (1) 事前合宿する代表校への支援事業
- (2) 宿泊料やバス借り上げ料金の一部を補助
- (3) 練習会場の無償提供

スポーツによる人・まちづくり推進事業

（交流推進課／17,619千円）

いわきFCが掲げるスポーツの力を最大限に活用したまちづくりに共感した市内の様々な団体が参画する「スポーツによる人・まちづくり推進協議会」やいわきFCと連携し、市民のスポーツへの興味や関心を高めるとともに、ホームタウンとしての機運醸成を図りながら、スポーツを通じたまちづくりの推進を図ります。



J2リーグ いわきFCホームゲーム

スポーツ交流推進事業

（交流推進課／47,573千円）

市外チームを招き独自大会を主催する市内スポーツ競技団体等へ補助金を交付し、施設の有効活用と合宿誘致の両立を図るとともに、日本パラサイクリング連盟と連携したパラスポーツ・サイクリングコンテンツの活用により、本市独自のスポーツを軸とした新たな人の流れを創出し、地域活性化を目指します。



ユースサッカーフェス2025
（小中学生交流会）

5 地域に根ざした市民文化の継承と創造

市民の文化に対する知識や教養の向上に資するとともに、文化活動等を通して、郷土愛を育み、様々な芸術文化を生涯を通して学び、鑑賞できる環境づくりや、地域の財産である貴重な歴史・文化遺産に対する理解を深めるための施策を推進します。

【主な取り組み】

いわき市立美術館企画展事業

(美術館／54,092千円)

優れた美術作品を通して、市民の文化的生活の充実と文化振興を図るため、様々な企画展を開催します。

- ・堀内誠一展 FASHION・FANTASY・FUTURE
- ・20世紀北欧デザインの巨匠
スティグ・リンドベリ展
- ・松本陽子 宵の明星を見た日
- ・ニューアートシーン・イン・いわき 渡邊洵
- ・いわき市小・中学生版画展

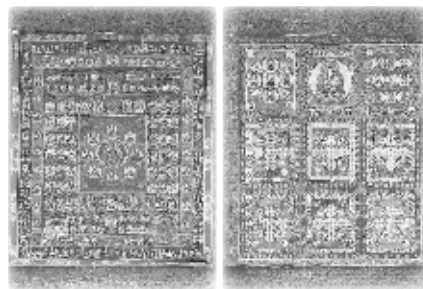


堀内誠一展
『ぐるんぱのようちえん』(1965年)
福音館書店©Seiichi Horiuchi

指定文化財等保存事業

(文化振興課／18,966千円)

指定文化財の保存・継承を図るため、文化財の所有者が行う補修等に対する補助等を行います。



絹本著色両界曼荼羅

令和8年度
新規事業

文化財保存活用地域計画策定事業

(文化振興課／5,665千円)

文化財保護法に定められた文化財の保存及び活用に関する総合的な計画「文化財保存地域計画」の策定を目指します。



中田横穴

フラガールズ甲子園プロジェクト事業

(文化振興課／1,000千円)

交流人口の拡大や文化によるまちづくりを推進するため、本市の地域資源の一つであるフラを活用した高校生のための全国大会である「フラガールズ甲子園」の開催を支援します。



フラガールズ甲子園

地域で守る文化財事業

(文化振興課／1,060千円)

本市の文化財のさまざまな課題の解決に市民と共に取り組むため、文化財サポーター制度を創設し、文化財の良好な保全を図るとともに、身近な文化財や地域の歴史・文化への理解・関心を深め、郷土愛を醸成します。



地元小学校等と連携した
「白水阿弥陀堂境域」の環境整備

令和8年度
拡充事業

いわきの歴史・文化・伝統を後世に伝える事業

(文化振興課／1,378千円)

いわきの歴史、文化、伝統を「知る・学ぶ・体験する」機会を創出するため、各種取組みを実施します。

- ・平地区、勿来地区での歴史講座・まち歩き等の実施
- ・無形民俗文化財活用事業の実施
- ・歴史副読本『みんなで学ぼういわきの歴史』の配布



歴史講演会の様子

いわき市公式ホームページ・ソーシャルメディア一覧

いわき市では、市公式ホームページのほかに、Instagram(インスタグラム)やFacebook(フェイスブック)、X(旧:Twitter)、iTube(いわき市公式動画チャンネル/YouTube)などのSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用した情報発信を行っています。ぜひ、ご覧ください。

【いわき市公式ホームページ】

○いわき市



○いわき市教育委員会



○キャリア教育推進事業



○いわき市総合教育センター



○いわき市立図書館



○生涯学習ポータルサイト「いわきまなびナビ」



○いわき市電子図書館



○いわき市生涯学習プラザ



○いわき市立美術館



○いわきデジタルミュージアム



○いわき市子ども・子育て支援ポータル「いわきこナビ」



○いわき市不登校支援ポータルサイト



【いわき市公式Instagram】

■いわき市教育委員会
「いわきスタディ」



■いわき市こどもみらい部



【いわき市公式 Facebook】

■キャリア教育推進事業
「いわき中学生Basecamp」



■いわき市立図書館



■いわき市立美術館

Iwaki
City
Art
Museum



■生涯学習ポータルサイト
「いわきまなびナビ」



【iTube いわき市公式動画／YouTube】

■いわき WEB 公民館



【いわき市公式 X (旧 Twitter)】

■いわき市立図書館



■いわき市立美術館

Iwaki
City
Art
Museum

